

日本脳炎予防接種(第2期)について(お知らせ)

日本脳炎第2期の予防接種の対象となりますので、ご案内いたします。

適切な時期に予防接種を接種することは、ワクチンで予防できる感染症においてとても重要です。接種可能期間を過ぎて接種すると、自費となります。接種可能期間内で体調のよいときに、予防接種を受けましょう。

- ✿ 接種可能期間 9歳の誕生日から13歳の誕生日の前日まで
- ✿ 接種回数 1回
- ✿ 料 金 無 料
- ✿ 実施場所 ①市内予防接種実施医療機関（裏面参照）
 ②県内の広域予防接種実施医療機関（事前にかかりつけ医へご確認ください）
- ✿ 持 参 物 ①同封の日本脳炎第2期予防接種予診票
 ②母子健康手帳
 ③本人確認ができる書類（マイナンバーカード、資格確認証等）

※別紙「日本脳炎ワクチン接種に関するQ&A」をよく読んでください。
※必ず保護者の方が同伴してください。

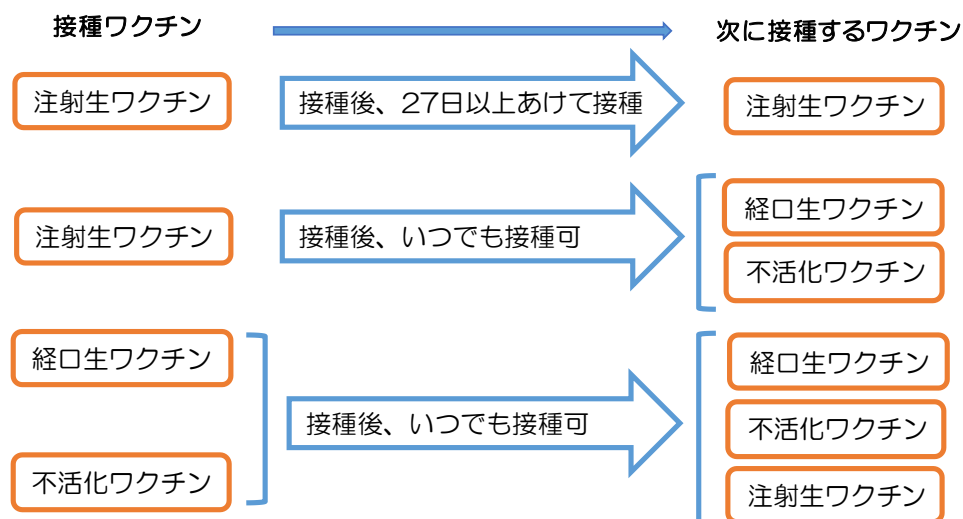
乳児期に受けた、第1期 日本脳炎の予防接種で得られた免疫を保つために、第2期として日本脳炎ワクチンの追加接種を受ける必要があります。今回の第2期の予防接種は、第1期の接種で得られた免疫を保つために行なうものです。

第1期の予防接種（初回1回目から追加まで計3回）を受けていない方で接種をご希望の方は、かかりつけ医とご相談ください。ただし、この場合は任意接種となるため、自費となります。

問い合わせ先 善通寺市保健福祉部保健課 0877-63-6308

1. 異なる種類のワクチンを接種する場合の間隔

令和2年10月1日より予防接種法の一部改正により、異なる予防接種を接種する際の間隔が下記のようにになりました。（例：日本脳炎接種後、インフルエンザを接種する際など。）



★注射生ワクチン：BCG、MR（麻しん・風しん）、水痘、
主な任意接種（有料）では、おたふくかぜ

★経口生ワクチン：ロタウイルス

★不活化ワクチン：ヒブ、小児肺炎球菌、B型肝炎、四種混合（不活化ポリオ）、
日本脳炎、
主な任意接種（有料）では、インフルエンザ

2. 令和7年度市内日本脳炎予防接種実施医療機関

医療機関名	電話番号	予約	医療機関名	電話番号	予約
アイシークリニック	62-0118	要	中島医院	62-0358	要
赤門 森医院 ※森医院より名称変更	63-1500	要	にしかわクリニック	63-6500	要
安藤医院	62-0129	不要	ふじた医院	62-0555	要
善通寺前田病院	63-3131	不要	四国こどもとおとなの 医療センター	62-1000	要
田所医院	62-1223	要			

☆上記医療機関以外に、香川県内の広域予防接種協力医療機関でも無料で予防接種が受けられます。

3. 予防接種を受けることができない場合

- (1) 明らかに発熱（通常 37.5℃以上をいいます。）のあるお子さん
- (2) 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかなお子さん
急性で重症な病気で薬をのむ必要のあるお子さんは、その後の病気の変化もわからないことから、その日は予防接種を受けないのが原則です。
- (3) その日に受ける予防接種の接種液に含まれる成分で、アナフィラキシーを起こしたことがあることが明らかなお子さん
※「アナフィラキシー」というのは通常接種後約 30 分以内に起こるひどいアレルギー反応のことです。汗がたくさん出る、顔が急に腫れる、全身にひどいじんましんが出るほか、はきけ、嘔吐（おうと）、声が出にくい、息が苦しいなどの症状に続きショック状態になるような激しい全身反応のことです。

上の（１）～（３）に当てはまらなくても医師が接種不適当と判断したときは、予防接種を受けることはできません。

4. 予防接種を受ける際に注意を要する場合

- (1) 心臓病、腎臓病、肝臓病、血液の病気や発育障害などで治療を受けているお子さん
- (2) 予防接種で、接種後 2 日以内に発熱のみられたお子さん及び発疹、じんましんなどアレルギーと思われる異常がみられたお子さん
- (3) 今までにけいれん（ひきつけ）を起こしたことがあるお子さん
けいれん（ひきつけ）の起こった年齢、そのとき熱があったか、熱がなかったか、その後起こっているか、受けるワクチンの種類などで条件が異なります。
必ずかかりつけの医師と事前によく相談しましょう。
- (4) ワクチンにはその製造過程における培養に使う卵の成分、抗生物質、安定剤などが入っているものもあるため、これらにアレルギーがあるといわれたことのあるお子さん

5. 予防接種を受けた後の一般的注意事項

- (1) 予防接種を受けたあと 30 分間は、接種会場でお子さんの様子を観察するか、医師とすぐに連絡をとれるようにしておきましょう。急な副反応がこの間に起こることがあります。
- (2) 接種後、生ワクチンでは 4 週間、不活化ワクチンでは 1 週間は副反応の出現に注意しましょう。
- (3) 接種部位は清潔に保ちましょう。入浴は差し支えありませんが、接種部位をこすことはやめましょう。
- (4) 当日は、激しい運動はさけましょう。
- (5) 接種後、接種部位の異常な反応や体調の変化があった場合は、速やかに医師の診察を受けましょう。